

2026年6月22日
株式会社ホンダカーズ東海

大垣市立東中学校で SDGs の産学連携授業を開催

株式会社ホンダカーズ東海(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:高橋 一穂、以下「ホンダカーズ東海」)は、2026年6月18日、大垣市立東中学校(岐阜県大垣市、校長:中村 康男、以下「東中学校」)において、SDGs をテーマとした産学連携授業を開催いたしました。

本取り組みは昨年を引き続き実施するもので、生徒の皆さまが自動車業界におけるSDGsへの取り組みについて学び、調査・研究を進める機会として実施いたしました。

記

1. 日時 2026年6月18日(木)10:40~11:30
2. 場所 大垣市立東中学校(岐阜県大垣市三塚町 1169)
3. 対象 2年生 244名
4. 内容

ホンダカーズ東海の会社概要を紹介するとともに、自動車業界におけるSDGsへの取り組みについて説明いたしました。授業では、本田技研工業(製造業)とホンダカーズ東海(販売業)のそれぞれの役割や、ガソリン車、ハイブリッド車、電気自動車(EV)などの動力の違いについて解説しました。また、Hondaの将来ビジョンについても紹介し、次回の授業に向けて以下の検討テーマを設定しました。

- 【設定テーマ】
1. カーボンニュートラルに向けた取り組み
 2. 交通事故死者ゼロに向けた取り組み
 3. 働きがいのある会社に向けた取り組み

生徒の皆さんは今後の授業において、それぞれのテーマについて調査・研究を進め、グループごとに意見をまとめて発表を行う予定です。また、自動車業界が社会課題の解決に向けてどのような取り組みを行っているのかについて理解を深めていただきます。

今後もホンダカーズ東海は、地域社会との連携を通じて、次世代を担う子どもたちの学びを支援するとともに、SDGsの達成に向けた取り組みを進めてまいります。

<本リリースに関連する取り組みが貢献するSDGs>
4 質の高い教育をみんなに



<本リリースに関するお問い合わせ先>
株式会社ホンダカーズ東海 経営企画室 水口 TEL 052-837-3004

メディア掲載実績のご報告

本取り組み(大垣市立東中学校における体験型授業)について、下記の通り新聞メディアにてご紹介いただきました。

【掲載概要】

媒体名：岐阜新聞

掲載日：2026年6月19日(金)付 朝刊 013 ページ

見出し：「 車業界のSDGs知って 大垣・東中で授業 」

令和8年(2026年)6月19日 (金曜日) 岐阜新聞 朝刊 013ページ

自動車業界の持続可能な開発目標(SDGs)について学ぶ特別授業が18日、大垣市三塚町の東中学校であり、2年生244人が企業の取り組みについて理解を深めた。

総合的学習の一環で、ホンダカーズ東海(名古屋市中区)と連携して昨年度から実施している。本年度は「カーボンニュートラル」、「交通事故死者ゼロ」、「働きがいのある会社」の三つのテーマについて生徒がグループに分かれて研究し、来年1月に成果を発表する。初回は水口守史取締役管理本部長兼経営企画室長が講師として登壇。SDGsへの取り組みについて、電気自動車(EV)の電気を災害時に活用することや安全運転システム「Honda SENSING」を紹介した。SDGsの実現に向けて「未来から現在に逆算する『バックキャストイング』の考え方が非常に大切になる」と伝えた。

長崎真理子さん(14)は「EVの利用者数を増やす方法を考えていきたい」と今後の研究を心待ちにした。(西垣剛大)

大垣・東中で授業 ホンダカーズ東海

車業界のSDGs知って



SDGsへの取り組みを伝える水口守史取締役管理本部長兼経営企画室長＝大垣市三塚町、東中学校

<本リリースに関連する取り組みが貢献するSDGs>

4 質の高い教育をみんなに



< 本リリースに関するお問い合わせ先 >

株式会社ホンダカーズ東海 経営企画室 水口 TEL 052-837-3004